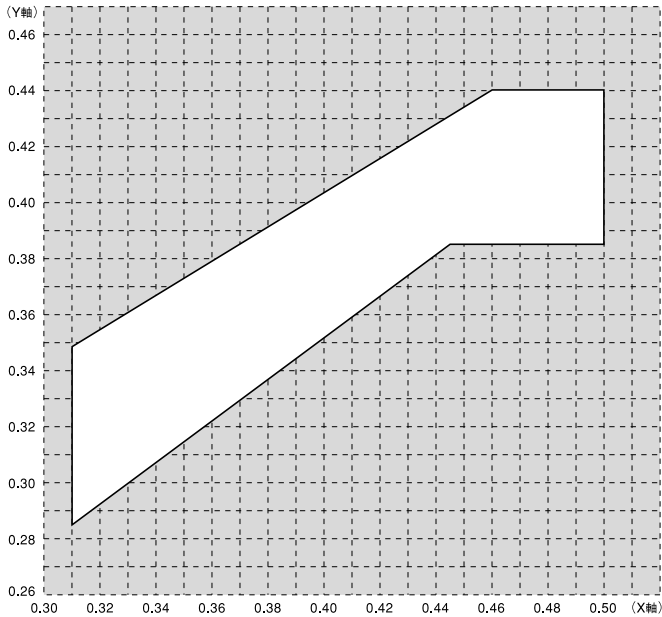




製造元：FUSO ELECTRIC INDUSTRIAL CO.,LTD.
発売元：TMY CORPORATION
Project of RACING GEAR

K Sakudo Printing Co.,Ltd.
3000dpi：175line/inch

車検対応の白色度について

前照灯（ヘッドランプ及びフォグランプ）の色温度規格の範囲は「JIS D 5500-1995規格 白色の範囲」に定められており、その範囲に当てはまるものが白色として適合します。当社の高輝度ハロゲンランプはその範囲に当てはまるよう設計製造されておりランプを測定した結果、白色の範囲内に入っておりますので車検対応品として表示しています。（左記グラフ）

※バッテリーの傷み、太陽光により紫外線やけしたランプや汚れの激しいランプ、灯具とのマッチング等によっては、ランプ性能を十分に発揮できない可能性があります。

JIS D 5500-1995規格（白色の範囲）

$0.500 \geq x \geq 0.310$ $y \geq 0.050 + 0.750x$
 $y \leq 0.150 + 0.640x$ $0.440 \geq y \geq 0.382$

お問い合わせは……

辰巳屋興業株式会社 自動車用品部
TEL.(03)3696-0620
受付時間 月～金（祝日を除く）
AM9:00～PM6:00

取扱説明書

この度はRGスーパーハロゲンバルブをお買い上げ頂きまして、誠にありがとうございます。正しくお使い頂く為に、この取扱説明書を良くお読みください。本書はなくさないよう、大事に保管しておいてください。

この本文中△警告マークと△注意マークは、取り付け及び取り扱いに関する重要な注意事項です。安全かつ確実な作業と正しくご使用頂く為に、必ず厳守してください。

安全上の注意

△警告



- ガラス球内部の圧力が高いため、落したり、物をぶつけたり、無理な力を加えたり、キズをつけたり、また、灯具に装着せずに点灯しないでください。破損した場合、ガラス破片が飛散しケガの原因となります。
- 点灯時に紙や布などでおおったり、燃えやすいものを近づけないでください。火災等の原因となります。

△注意

- 交換時は、口金形状及びソケットの向きを確かめて確実に装着してください。電球の脱落や接触不良による過熱、ソケットの溶損、発煙の原因となることがあります。

〈中面に続く〉

△注意

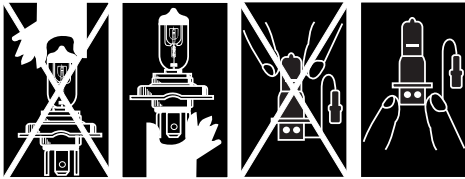
- 点灯時、これによりガラス部に歪みが生じ、破裂する可能性があります。又、短寿命の原因となることがあります。
- 点灯中の電球を間近で長時間見つめないでください。目が痛くなったり、視力障害の原因となることがあります。
- 幼児の手の届くところに置かないでください。飲み込んだり、割ってケガの原因となることがあります。
- ガラスの表面その他に塗料などを塗らないでください。電球が過熱し、破損の原因となることがあります。
- 使用済の電球は、割らずに破棄してください。電球を割るとガラス破片が飛散し、ケガの原因となることがあります。

ご使用上の注意

- このバルブは、自動車用です。自動車用以外の用途で使用しないでください。
- バルブは必ず灯具に装着してご使用ください。バルブ単体での点灯は、破裂の恐れがあり大変危険ですので絶対に点灯させないでください。
- 停車時、必要以上の連続点灯はさけてください。バッテリーあがりの原因となります。
- フォグランプに使用する場合は、ランプの定格（ボルト及びワット）及びバルブタイプを良く確認してください。異なるバルブタイプやボルト、定格を超えたワットのバルブは使用できません。特に純正フォグランプには、必ず純正装着バルブと同じワットのバルブを使用してください。

- 定格を超えたワットのバルブを使用した場合、ヒューズやランプが破損する原因となります。
※定格12V35Wのフォグランプには使用できません。
- 二重レンズ構造のヘッドランプには、純正装着バルブと同じワットのバルブを使用してください。
- 4灯式ヘッドランプや小型ヘッドランプに、ハイワットージバルブを使用すると、ランプ灯体に不具合が発生する場合があります。
- 車種により、ヘッドランプ用リレーハーネスを使用すると同時点灯を起こす場合があります。（トヨタ車全般、他）寿命低下及びランプ灯体の損傷につながりますので、同時点灯はさせないでください。（防止方法は、リレーハーネスの取扱説明書を参照してください。）
※同時点灯とは…ヘッドランプを点灯した時、ロービームフィラメントとハイビームフィラメントがバルブ内で同時に点灯する現象。
- 車種によっては、エンジン始動時に高電圧が発生しますので、バルブ保護の為、始動直後の点灯及び点灯状態でのエンジン始動は避けてください。
- ランプ点灯時は、レンズ面が非常に高温になりますので、点灯時及び消灯直後の洗車はしないでください。
- 高効率バルブの寿命は、ノーマルバルブと比較すると短くなりますので、スペアバルブを常備されるようお勧めします。
- 灯具とのマッチングによっては、車検に対応しないケースがあります。その場合はノーマルバルブと交換してください。

■バルブ取付時のご注意■



- 交換時は、定格（ボルト・ワット）を確認してください。適合していないと過熱の原因となることがあります。
- 点灯中や消灯直後は、電球が熱いので手や肌などをふれないでください。ヤケドの原因となることがあります。
- 交換時は必ず電源を切り、電球の熱を十分さましてから交換してください。ヤケドの原因となることがあります。
- 交換時は、ガラス部に灯具やコードの一部がふれないことを確認してください。火災の原因となることがあります。
- 交換時、灯具にバルブを装着する際、ガラス部に強い衝撃を加えたり、灯具に接触させて、すり傷等をつけないよう注意して下さい。微少クラック、すり傷等の発生により、バルブが破裂することがあります。
- ガラス部に水や油脂等の汚れ（素手で直接ランプに触れる等）が付着する事のないよう注意して下さい。

K Sakudo Printing Co.,Ltd.
3000dpi：175line/inch